

主な事業内容

1. 法人運営事業

(1) 理事会

社会福祉法人として適正な運営と事業の推進を図るため、理事会を適時開催しました。

第1回 書面決議

①副会長・常務理事の選定について

第2回 令和5年5月24日 総合福祉センター会議室3

①令和4年度事業報告及び決算

②第1回評議員会（定時評議員会）の招集について

③第1回評議員選任・解任委員会の招集について

④評議員選任候補者の推薦について

出席理事9名 出席監事2名

第3回 令和5年6月26日 総合福祉センター研修室

①会長の選定について

②副会長の選定について

③常務理事の選定について

④会長の利益相反行為及び双方代理行為の承認を求めることについて

⑤評議員選任候補者の推薦について

出席理事13名 出席監事2名

第4回 令和5年11月27日 総合福祉センター研修室

①第51回社会福祉大会の開催について

会長・常務理事の職務執行状況報告

出席理事11名 出席監事2名

第5回 書面決議

①第2回評議員会（定時評議員会）の招集について

第6回 令和6年3月25日 総合福祉センター研修室

①指定居宅介護支援事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について

②指定訪問介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について

③指定居宅介護事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について

④相談支援事業所運営規程の一部を改正する規程の制定について

⑤令和5年度資金収支補正予算（第1号）

⑥令和6年度事業計画及び資金収支予算

会長・常務理事の職務執行状況報告

出席理事10名 出席監事2名

(2) 評議員会

社会福祉法人として適正な運営と事業の推進を図るため、評議員会を随時開催しました。

第1回 令和5年6月12日 総合福祉センター研修室

①令和4年度事業報告及び決算

②理事の選任について

③監事の選任について

出席評議員22名 出席監事2名

第2回 令和6年3月25日 総合福祉センター研修室

①令和5年度資金収支補正予算（第1号）

②令和6年度事業計画及び資金収支予算

出席評議員19名

(3) 評議員選任・解任委員会

本会の評議員の選任・解任を行うため、評議員選任・解任委員会を開催しました。

第1回 令和5年6月26日 総合福祉センター研修室

①評議員の選任について

出席委員5名

主な事業内容

(4) 監事による決算監査

法人運営の適正化を図るため、監査を実施しました。

令和5年5月9日 社協事務所 出席監事2名

(5) 社会福祉基金の管理

社会福祉基金の適正な管理に努めました。

前年度末残高 40,302,688 円

利 息 3,600 円

当年度末残高 40,306,288 円

(6) たかはぎFMで福祉情報番組「福祉たかはぎ」放送の情報提供

社協事業や社協支部活動、ボランティア活動等の情報提供を行いました。

放送時間帯 月曜日から金曜日の午後0時30分前後(5分程度)

(7) 社協広報紙「福祉たかはぎ」発行

社協広報紙「福祉たかはぎ」にて、社協事業や福祉情報等を住民に発信し、啓発を行いました。

年4回発行(第112号～第115号)

(8) ホームページの運営・リニューアル (<https://www.takahagi-shakyo.jp/>)、フェイスブック等のSNSの活用

社協ホームページやフェイスブックにて、社協事業や福祉情報等を住民に発信し、啓発を行いました。また、ホームページのリニューアルを行い、利用者の皆様に見やすく、分かりやすく伝えられるホームページに改善しました。

(9) 第5次地域福祉活動計画の評価・見直し(令和4年度～令和9年度)

市全域で地域福祉を一体的に進めていくため、高萩市と協働で地域福祉活動計画を策定し、各計画の評価・見直しについて、委員の皆様にご検討いただきました。

①地域福祉活動計画策定委員会

第1回 令和6年3月21日(地域福祉計画策定委員会と合同)総合福祉センター研修室
出席策定委員14名

2. 地域福祉推進事業

(1) 社協支部役員研修会

社協支部との連携と活性化を目的に研修会を開催いたしました。

第1回 令和5年7月28日 総合福祉センター研修室

①防犯講話「ニセ電話詐欺の現状と防止について」 高萩警察署職員

②社協事業、事務説明 参加者33名

第2回 令和6年2月22日 総合福祉センター研修室

①高齢福祉課事業説明「在宅介護支援センター、シルバーリハビリ体操教室、健康教室、高齢者等福祉サービス」

②社協事業、事務説明 参加者35名

(2) 社協支部活動費交付金の交付(29支部)

社協支部が行う地域福祉活動に対し、活動費を交付しました。

第1種会員会費 2,757,500円×80%=2,206,000円

(3) 社協支部事務費交付金の交付

社協支部に対し、事務費を交付しました。

15,000円×29支部=435,000円

主な事業内容

(4) 社協支部敬老行事事業助成金の交付

社協支部が行う敬老行事の実施に対して助成金を交付しました。

26 支部 計 458,836 円

(5) 85 歳者敬老祝品（タオル）の贈呈

社協支部の協力のもと 85 歳者に対し、敬老祝品バスタオルを贈呈しました。

贈呈対象者 254 名

(6) 在宅高齢者等支援事業助成金の交付

社協支部が行う配食サービス、友愛訪問、ふれあいいきいきサロン事業実施に対して助成金を交付しました。

支部名	内容			金額(円)	
	配食サービス	友愛訪問	ふれあいいきいきサロン		
1	社協高萩支部	-	○	-	30,250
2	社協安良川支部	○	○	-	95,877
3	社協東地区南支部	○	-	-	93,797
4	社協東地区北支部	-	○	-	5,000
5	社協島名下支部	-	○	-	6,480
6	社協島名中央支部	-	○	-	4,660
7	社協向洋台支部	-	-	○	17,250
8	社協竹内支部	-	○	-	12,967
9	社協秋山上北方支部	-	○	-	7,025
10	社協秋山中支部	-	-	○	13,350
11	社協山手地区北支部	-	○	-	97,340
12	社協行人塚石河原支部	-	○	○	13,894
13	社協下手綱支部	-	○	-	46,279
14	社協上手綱下組支部	-	○	-	12,959
15	社協上手綱南組支部	-	○	○	22,401
16	社協上手綱北組支部	-	○	○	22,080
17	社協山手地区南支部連協	-	○	-	62,756
計		2	14	5	564,365

(7) 児童養護施設退所児童就職・就学助成金支給

臨海学園及び同仁会子どもホームを退所する児童に対し、就職就学助成金を支給しました。

50,000 円×(就職 3 名、就学 1 名)=200,000 円

(8) 地域福祉活動事業補助金の交付

地域福祉の推進を図るため、社協と協働・連携して事業を行う団体に対し、交付しました。

団体名(事業内容等)	金額(円)
ボランティア連絡会	190,000
高齢者クラブ連合会(スポーツ大会、高齢者福祉大会)	60,000
母子寡婦福祉会(母子草購読料)	27,500
遺族会	20,000
障がい者の集い実行委員会(障がいのある人のアート展)	20,000
計	317,500

主な事業内容

(9) 災害見舞金の支給

市民が災害を受けたときに被災者に対して災害見舞金を支給し、市民の生活安定と福祉の増進を図りました。また、被災者の支援を図るために、茨城県共同募金会より支給された、緊急助成金も併せて支給しました。

配分	災害区分		件数	金額 (円)
社会福祉協議会	火災	全焼	2	40,000
	火災	死亡	1	20,000
茨城県共同募金会	火災	全焼	2	60,000

○令和5年台風13号に伴う災害見舞金の支給

台風13号により被害を受けた世帯に対して災害見舞金を支給しました。

配分	災害区分		件数	金額 (円)
社会福祉協議会	水災	床上浸水	171	1,710,000

(10) 第51回高萩市社会福祉大会

社会福祉事業に功労のあった者、社会福祉活動が優秀な社会福祉団体及び社会福祉活動に協力援助した功績顕著な者を顕彰しました。

令和6年2月10日 総合福祉センター多目的ホール

①顕彰 高萩市社会福祉協議会会長表彰 受賞者 23名

- ・民生委員児童委員 1名
- ・社会福祉団体の役員 4名
- ・社会福祉協議会支部役員 6名
- ・社会福祉活動協力団体の会員 1名
- ・社会福祉施設の職員 9名
- ・ボランティアグループの会員 3名

②福祉映画上映 「お終活熟春！人生、百年時代の過ごし方」 参加者 170人

(11) 第73回茨城県社会福祉大会

社会福祉事業に功労のあった者、社会福祉活動が優秀な社会福祉団体及び社会福祉活動に協力援助した功績顕著な者が顕彰されました。

令和5年10月26日 ザ・ヒロサワ・シティ会館

茨城県知事表彰 受賞者 5名

茨城県社会福祉協議会会長表彰 受賞者 4名

茨城県共同募金会会長表彰 受賞者 4団体

(12) コミュニティサロン支援事業

サロンの立上げや運営に関する相談のほか、活動費の助成や支援を行いました。

	サロン名	開催場所	金額 (円)
1	野の花サロン	和野集会所	17,500
2	下組サロン	下組生活改善センター	30,000
3	しましまサロン	向洋台集会所	25,000
4	高浜ハッピーサロン	高浜住宅集会所	25,000
5	サロンはまなす会	駒形集会所	30,000
6	友遊千代町サロン	千代町集会所	25,000
7	サロンアジサイ会	千代田集会所	30,000
8	サロンさわらび	代表自宅 (中戸川)	30,000
9	まちなかサロン	高萩やすんでっ亭	15,000
10	ティアラサロン	山手集落センター	30,000
合 計			257,500

主な事業内容

○コミュニティサロン交流研修会

サロン間の交流により、サロン同士のつながりや魅力あるサロン作りの推進を図ることを目的に研修会を実施しました。

令和6年1月26日 総合福祉センターボランティアセンター室

- ①講話「楽しく学ぼう 安心・安全」 講師 瀧 正夫 氏
- ②情報交換 参加者 16名

(13) 共同募金配分調査

民生委員の協力により、共同募金配分世帯等の調査を実施しました。

(14) 歳末たすけあい募金配分金

支援を必要としている世帯等への見舞金や年末年始に交流事業等を実施した団体に対して配分を行いました。

対 象	対象者数等	金額(円)
支援を必要としている世帯	7 世帯	70,000
児童養護施設入所児	70 人	350,000
歳末福祉対策事業	29 支部・1 連協	983,400
社会福祉施設餅米配分経費	市内 10 施設	44,100
福祉団体支援事業	6 団体	252,500
福祉情報提供(広報)事業		190,710
計		1,890,710

(15) 生活支援体制整備事業

日常生活上の支援体制の充実及び高齢者の社会参加の促進を図っていく、生活支援体制整備事業の第2層協議体運営業務を実施しました。

①生活支援体制整備事業3地区協議体合同研修会 総合福祉センター研修室

令和5年6月28日 参加者(協議体メンバー19名、高齢福祉課職員3名、社協職員3名)

- ・県内各市町村の事業活動紹介(石岡市、小美玉市、行方市)
- ・地域課題からの今後の取り組みについて

②第2層協議体(秋山中学校区) 総合福祉センターボランティアセンター室

第1回	令和5年8月29日	参加者(協議体メンバー4名、高齢福祉課職員2名、社協職員2名)
第2回	令和5年11月28日	参加者(協議体メンバー6名、高齢福祉課職員1名、社協職員2名)
第3回	令和6年3月12日	参加者(協議体メンバー6名、高齢福祉課職員2名、社協職員2名)

③第2層協議体(松岡中学校区) 総合福祉センターボランティアセンター室

第1回	令和5年8月28日	参加者(協議体メンバー6名、高齢福祉課職員2名、社協職員2名)
第2回	令和5年11月27日	参加者(協議体メンバー6名、高齢福祉課職員1名、社協職員2名)
第3回	令和6年3月11日	参加者(協議体メンバー7名、高齢福祉課職員2名、社協職員2名)

④第2層協議体(高萩中学校区) 総合福祉センターボランティアセンター室

第1回	令和5年8月29日	参加者(協議体メンバー7名、高齢福祉課職員1名、社協職員2名)
第2回	令和5年11月28日	参加者(協議体メンバー7名、高齢福祉課職員1名、社協職員2名)
第3回	令和6年3月12日	参加者(協議体メンバー5名、高齢福祉課職員2名、社協職員2名)

(16) 低所得世帯等に対する小口生活資金の貸付及び援助指導

福祉相談窓口として、生活不安を抱える低所得世帯の経済的自立を支援するため、福祉資金貸付の適正な実施に努めました。 相談 1 件、貸付 0 件(貸付金 0 円)

主な事業内容

(17) 生活福祉資金の貸付相談及び状況調査（県社協受託事業）

貸付相談窓口として、生活福祉資金貸付相談の適正な実施に努めました。また、民生委員の協力のもと貸付者の状況調査を実施しました。 貸付相談 19 件、貸付件数 1 件（貸付金 560,000 円）

(18) 生活福祉資金の新型コロナ特例貸付フォローアップ支援（県社協受託事業）

特例貸付の償還免除申請や償還困難な借受人へのフォローアップ支援に努めました。

- ①償還免除を行った借受人へのフォローアップ支援件数（償還免除申請等の支援） 27 件
- ②償還免除に至らないものの償還が困難な借受人へのフォローアップ支援件数（償還猶予申請等の支援） 40 件

3. ボランティア活動推進事業

(1) 社協ボランティアセンター運営委員会の開催

地域におけるボランティア活動の振興と市民の善意を適正かつ効果的に活用するため、運営委員会を開催しました。

第 1 回 令和 5 年 7 月 6 日 総合福祉センターボランティアセンター室

- ①令和 4 年度善意銀行預託及び配分実績報告について
- ②令和 5 年度善意銀行預託及び配分中間報告について
- ③令和 5 年度善意銀行配分について 出席委員 8 名

第 2 回 令和 6 年 3 月 15 日 総合福祉センターボランティアセンター室

- ①令和 5 年度善意銀行預託及び払出状況報告について
- ②令和 5 年度事業及び決算見込報告について
- ③令和 6 年度事業計画及び予算について(案)
- ④令和 6 年度善意銀行配分(各種団体の事業)について(案) 出席委員 7 名

(2) 善意銀行預託者（香典返しの一部）への回転灯籠、線香贈呈

預託者（香典返しの一部）に故人の新盆前に回転灯籠、線香の贈呈をしました。
回転灯籠 1 件、線香 1 件

(3) ボランティア活動保険料助成

ボランティア活動保険の加入受付及び保険料の助成を行いました。

プラン	加入者数(人)	市社協助成(円)	加入者負担(円)	手数料(円)	合計(円)
基本・天災 タイプ	453	45,300	113,750	880	159,930

令和 5 年台風 13 号に伴う、災害ボランティアセンター時の特例加入（助成なし）

プラン	加入者数(人)	市社協助成(円)	加入者負担(円)	手数料(円)	合計(円)
基本・天災 タイプ	508	0	205,000	330	205,330

(4) 児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校の指定と支援

社会福祉の理解と関心を高め、ボランティア実践、社会連帯の精神を養成するため、児童・生徒のボランティア活動普及事業協力校を指定し、児童・生徒を通じて家庭及び地域社会への啓発を図りました。

指定校 8 校（市内小学校 3・中学校 3 校・高校 2 校）

主な事業内容

(5) 小学生福祉体験学習

小学生を対象に社会福祉への理解と関心を高め、福祉の芽を育てることを目的に開催しました。
令和5年8月2日 総合福祉センター多目的ホール

- ①講話「見えないってどんなこと？～アイメイト（盲導犬）と出かけよう！～」
講師 佐藤 由紀子 氏、アイメイト(盲導犬)ライムちゃん
- ②手話体験 講師 高萩手話サークル 参加者 小学6年生 20名

(6) 中学生福祉体験学習（障がい者サポーター養成講座同時開催）

中学生を対象に社会福祉への理解と関心を高め、福祉の芽を育てることを目的に開催しました。
令和5年8月21日 総合福祉センター多目的ホール

- ①講義「障がい者サポーターについて」 講師 社会福祉課職員
- ②点字体験 講師 たかはぎ点訳友の会 参加者 中学生 12名

(7) ボランティア連絡会への補助及び協力

ボランティア連絡会に補助金を交付し、ボランティア活動の活性化を図りました。

①視察研修

令和5年10月16日 東日本大震災・原子力災害伝承館見学 参加者 29名

②高萩市産業祭

令和5年11月19日 ボランティア連絡会活動内容広報周知 参加者 65名

③福祉のまちづくり研究集会（ボランティア交流会）

令和6年2月17日 総合福祉センター多目的ホール 参加者 112名

講演 「地域の力、私たちが出来ること～生き辛さを抱えた人たちへの支援を考える～」
講師 (一社)日本カウンセリング学会認定カウンセリング心理士 武藤 幸枝 氏

(8) ボランティアグループ活動費助成

ボランティアグループに助成金を交付し、ボランティア活動の活性化を図りました。

	ボランティアグループ名	助成金 (円)
1	たかはぎ食事サービスグループ	12,800
2	たかはぎ読み聞かせグループ	10,800
3	高萩手話サークル	11,300
4	高萩レインボーおはなしの会	10,700
5	傾聴よりそいグループ	11,300
6	たかはぎ点訳友の会	10,800
7	高萩市シルバーリハビリ体操指導士会	15,700
8	高萩市高校生会	11,600
	計	95,000

(9) 音訳・点訳広報等発行事業

市内の視覚障がい者等に市報、議会だより、福祉たかはぎを音訳、点訳して情報提供しました。

音訳サービス 高萩読み聞かせグループ 利用者 6名

点訳サービス たかはぎ点訳友の会 利用者 3名

(10) 学校の総合学習や団体の研修会等への講師派遣

登録ボランティアグループ、社協職員を派遣し、福祉体験学習を実施しました。

- ・高萩小学校、東小学校、高萩中学校、秋山中学校へ職員派遣
- ・秋山小学校、秋山中学校に登録ボランティアグループ派遣（高萩手話サークル、高萩点訳友の会）

主な事業内容

(11) 福祉体験用具の貸し出し

福祉体験学習等を実施する学校や団体等に体験用具の貸し出しを行いました。
 車イス、シニア体験セット、視覚障がい者体験セットの貸し出し6件
 (秋山小学校、東小学校、高萩小学校、高萩中学校、秋山中学校、松岡中学校)

(12) 新型コロナウイルス感染症対策支援事業

社協支部やコミュニティサロンに対し、新型コロナウイルス感染予防を図りながら、安心安全に活動できるようマスク、アルコール消毒液等の衛生用品を支給しました。
 社協支部 29 支部、コミュニティサロン 10 団体

(13) 善意銀行運営事業

市民の善意を適正かつ効果的に活用するため、適正な運営に努めました。

(預託)

区 分	件 数	金額(円)
金員	32	998,118
物品※	6	—
計	38	998,118

※未使用タオル、もち米等

(配分)

区 分		件数	金額(円)
支部指定	社協下君田支部	1	30,000
社会福祉 団体等	子ども会育成会連合会(サマージャンボリー)	1	59,200
	子ども会育成会連合会(萩っ子歴史探検隊)	1	20,000
	青少年相談員協議会(少年探検講座「花貫の源流を探る」)	1	5,600
社協事業	心配ごと相談所運営費	1	381,735
	85歳者敬老祝品(タオル)の贈呈	1	392,940
	ボランティア協力校助成金	1	140,000
	社協広報紙経費	1	603,000
	社会福祉大会経費	1	210,000
	令和5年台風13号災害見舞金	1	1,710,000
計		10	3,552,475

前年度末残高 6,923,025 円

預託金 998,118 円

配分金 3,552,475 円

当年度末残高 4,368,668 円

(14) 使用済み切手、使用済みプリペイドカード等の収集

市民や学校、企業、団体の方々より、多くの物品の収集にご協力をいただきました。
 使用済み切手と使用済みプリペイドカード等は、茨城県社会福祉協議会へ届けまして、ボランティア活動や社会貢献活動に協力しました。

(15) フードバンク事業

NPO法人フードバンク茨城と連携して、「きずなBOX」を事務所内に設置し、市民や企業から多くの食品の寄附にご協力をいただきました。寄附された食品は、必要としている世帯や児童養護施設等に提供しました。米乾麺(うどん、そば、パスタなど)、缶詰、菓子、インスタント食品など。

寄附件数 26 件 165kg 提供件数 26 件 141kg

主な事業内容

(16) 災害ボランティア研修会（日本赤十字社茨城県支部高萩市地区と共催）

災害時に必要な知識や技術をもって対応していただける災害ボランティアを養成することを目的として、研修会を実施しました。

令和6年2月20日 総合福祉センター会議室2・3

報告 ①「地域の防災対策について」 危機対策課職員

報告 ②「高萩市災害ボランティアセンター運営について」社会福祉協議会職員 参加者21名

(17) 災害ボランティアセンターの運営

令和5年台風13号の豪雨により多くの被害が発生しました。高萩市と社会福祉協議会は、一日も早い復興を行うため、ボランティア活動を効果的・効率的に展開することを目的に、高萩市災害ボランティアセンターを開設し、被災者支援を行いました。

開設期間	令和5年9月9日（土）から10月1日（日）まで（23日間）
ニーズ調査訪問件数	925件（9月10日から実施）
ニーズ依頼件数	236件（完了213件、キャンセル23件）
ボランティア活動者延べ人数	2,041人
ボランティア活動件数	305件
応援社協等派遣職員延べ人数	277人 ・茨城県職員 14人 ・高萩市職員 73人 ・茨城県社協職員 37人 ・市町村社協職員 153人
ICTの活用	被災地の支援活動を円滑に進めるため、「いばらき型災害ボランティアセンター運営支援システム」【通称：IVOS（アイボス）】を活用

○市内の被害状況（令和5年12月4日現在）

人的被害（軽傷1人）、建物被害（床上浸水180棟、床下浸水350棟）、その他の被害（道路被害247カ所、農道被害263カ所、公共施設の松岡小学校・文化会館が床上浸水）

4. 在宅福祉サービス推進事業

(1) 暮らしに活かす介護講習会

福祉・介護分野に関する知識や技術を提供し、福祉・介護人材の参入促進を図るため講習会を開催しました。

令和6年3月4日 総合福祉センターボランティアセンター室

①講義・実技「家庭で実践できる介護技術の基礎」

講師 高萩市社会福祉協議会ホームヘルプサービス事業所サービス提供責任者 参加者13名

(2) 「食」の自立支援サービス事業（配食サービス事業）

たかはぎ食事サービスグループと運転ボランティアの協力のもと、おおむね65歳以上の一人暮らし高齢者や高齢者世帯を対象に、月に1回ボランティアの手作りによるお弁当を提供するとともに利用者の安否確認を行いました。

実施状況 年間実利用者数 168名

	4月	5月	6月	7月	9月	10月
利用者数	135	137	137	138	132	129
利用料金	18,300	19,100	19,100	19,600	19,400	18,500
	11月	12月	1月	2月	3月	計
	127	126	128	126	123	1438
	18,300	17,800	19,200	19,000	18,500	206,800

○健康に関するチラシの配布

高齢福祉課からの依頼により、高齢者の健康の保持や増進を目的とした、健康に関するチラシを配布しました。

主な事業内容

(3) 在宅福祉サービスセンター運営事業

住民参加による支え合い活動として、利用会員・協力会員の登録によるサービスの実施とコーディネーターによる相談・調整支援を実施しました。

①会員・利用者の構成

登録協力会員(名)	登録利用会員(名)	実利用者(名)
32	104	6

②利用状況

サービス名	在宅福祉サービス	
	回数	時間
掃 除	96	96
食 事	28	56
通院・外出付添い	26	26
買 物	3	3
計	153	181

③協力会員研修会

- 令和5年9月21日 総合福祉センター研修室
赤十字幼児安全法短期講習
講師：日本赤十字社茨城県支部指導員 参加者 11名
- 令和6年1月23日 総合福祉センター研修室
赤十字健康生活支援講習（災害コース）
講師：日本赤十字社茨城県支部指導員 参加者 11名

④事務局体制 在宅福祉サービスセンターコーディネーター 1名

(4) ファミリーサポートセンター事業

住民参加による支え合い活動として、利用会員・協力会員の登録によるサービスの実施とアドバイザーによる相談・調整支援を実施しました。

①会員・利用者の構成

登録協力会員(名)	登録利用会員(名)	実利用者(名)
37	45	4

②利用状況

サービス名	在宅福祉サービス	
	回数	時間
保育施設等までの送迎	57	32
乳幼児、児童の一時預り	11	14
※その他子育て支援として適当と思われるもの	3	4
計	71	50

③協力会員研修会

- 令和5年9月21日 総合福祉センター研修室
赤十字幼児安全法短期講習
講師：日本赤十字社茨城県支部指導員 参加者 11名
- 令和6年1月23日 総合福祉センター研修室
赤十字健康生活支援講習（災害コース）
講師：日本赤十字社茨城県支部指導員 参加者 11名

④事務局体制 ファミリーサポートセンターアドバイザー 1名

主な事業内容

5. 心配ごと相談所運営事業

(1) 心配ごと相談所運営事業

市民の生活上の様々な相談を受け、必要に応じて関係機関を紹介するなど、適切な助言、援助を行いました。

①開設日 毎月1回 木曜日 弁護士による法律相談 12回

②相談員 民生委員児童委員4名、弁護士3名

③相談内容

相談事項	生計	離婚	住宅	家族	結婚	財産	事故	人権法律	高齢者福祉	苦情	その他	計
相談件数	2	3	8	4	1	9	2	1	1	1	9	41

6. 日常生活自立支援事業

(1) 日常生活自立支援事業

認知症高齢者、知的障害者、精神障害者など判断能力が不十分で、かつ親族等の援助が得られない方に対して、福祉サービスの利用手続きの援助や日常生活の金銭管理援助及び書類等の預りサービスなどを行い、自立した地域生活が送れるよう在宅での日常生活を支援しました。

①実施利用状況

○相談援助件数(問い合わせ・相談援助件数)

認知症高齢者等0件・知的障がい者等22件・精神障がい者等18件・不明、その他0件 計40件

○契約締結件数 0件、終了件数 0件

○利用件数(3月末日現在)

認知症高齢者等0件・知的障がい者等1件・精神障がい者等1件 計2件

②事務局体制

専門員1名、生活支援員1名

7. 子どもの学習支援事業

(1) 子どもの学習支援事業

生活困窮世帯等の児童・生徒に対し、学習支援や進学に関する助言等について、ボランティアの講師が、毎週1回、中央公民館会議室で実施しました。

①実施利用状況

○実利用者(生徒)数

学年	小4	小5	小6	中1	中2	中3	高1	計
生徒数	1	1	4	2	10	1	1	20

○延利用者数

実施月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月
延利用者数	44	59	44	39	22	26	30
	11月	12月	1月	2月	3月	計	
	35	46	33	20	41	439	

○ボランティア講師 11名

○実施回数 年44回

主な事業内容

8. 介護保険事業

(1) 訪問介護事業所の運営

利用者が有する能力に応じ、可能な限り自立した日常生活が営むことが出来るよう利用者の選択により、身体介護や生活援助等のサービスを提供しました。

①契約者数 59名

②提供時間 身体介護 692時間10分、生活援助 2253時間45分、身体生活 738時間

③ホームヘルパー研修会開催及び参加

○内部研修

第1回	令和5年4月6日	ケースカンファレンス	出席者11名
第2回	令和5年5月18日	ケースカンファレンス、研修	出席者9名
第3回	令和5年6月15日	ケースカンファレンス、研修	出席者10名
第4回	令和5年7月13日	ケースカンファレンス、研修	出席者8名
第5回	令和5年10月5日	ケースカンファレンス、研修	出席者11名
第6回	令和5年11月16日	ケースカンファレンス、研修(虐待)	出席者12名
第7回	令和5年12月21日	ケースカンファレンス	出席者11名
第8回	令和6年1月18日	ケースカンファレンス、研修	出席者11名
第9回	令和6年2月15日	ケースカンファレンス、研修	出席者9名
第10回	令和6年3月14日	ケースカンファレンス、研修	出席者11名

○外部研修に参加

令和5年 9月21日	福祉センター 研修室	ホームヘルパー研修会 「赤十字幼児安全法 短期講習」 講師 日本赤十字社茨城県支部指導員 庄司久美子・永井 烈 氏	出席者6名
令和5年 12月25日	Zoomによる オンライン 研修	強度行動障害(発達障害)支援セミナー 「強度行動障害・発達障害等に関する最近のトピックスについて」 講師 九州看護福祉大学 村本 浄司 氏	出席者2名
令和6年 1月10日 1月11日	動画視聴に よる研修	腰痛予防講演会 「ノーリフトから始める辞めない職場づくり」 講師 特別養護老人ホーム 西野 梨江 氏	出席者10名
令和6年 1月23日	福祉センター 研修室	ホームヘルパー研修会 「健康生活支援講習(災害コース)」 講師 日本赤十字社茨城県支部指導員 大高 幸 氏	出席者9名
令和6年 2月13日 ~15日	動画視聴に よる研修	動画による家族のための介護講座 「知っておきたい!家族のための介護のきほん」 講師 管理栄養士 櫻井 栄子 氏	出席者10名
令和6年 2月20日	福祉センター 会議室2・3	災害ボランティア研修会 「地域の防災対策について」 危機対策課職員 「高萩市災害ボランティアセンター運営について」社協職員	出席者4名
令和6年 2月26日	動画視聴に よる研修	茨城県障害者虐待防止・権利擁護研修 「虐待防止の理解・現状と課題」 講師 茨城県障害福祉課 岡村 裕美 氏	出席者2名
令和6年 2月28日	Zoomによる オンライン 研修	発達障害支援員育成研修(実践研修) 「ペアレントメンター 発達障害の家族支援」 講師 大阪大学 望月 直人 氏	出席者2名
令和6年 3月4日	福祉センター ボランティア 室	暮らしに活かす介護講習会 「家庭で実践できる介護技術の基礎」 講師 高萩市社会福祉協議会サービス提供責任者	出席者7名

④事業所体制 サービス提供責任者2名、ホームヘルパー9名

主な事業内容

⑤訪問介護事業等経営基金の管理

ホームヘルプサービス事業所及び指定居宅介護支援事業所が行う訪問介護事業所等の健全な経営に努めました。

前年度末残高 12,052,664 円
 利 息 241 円
 当年度末残高 12,052,905 円

(2) 居宅介護支援事業所の運営

利用者並びにその介護者等の日常生活支援のため、関係機関、事業所と連携し、適正なケアプランの作成に努めました。

また、予防プランの作成及び、要介護認定調査を受託事業として実施しました。

①指定居宅介護支援事業

- 介護支援 ケアプラン策定者数 46 名
- 介護予防 介護予防ケアプラン策定者数 20 名
- 令和 4 年度新規契約者数 13 名
- 市町村被保険者認定調査数 10 名
 (目黒区 1 名、葛飾区 1 名、藤沢市 1 名、いわき市 2 名、高萩市 5 名)

○外部研修に参加

令和 5 年 7 月 12 日	福祉センター 研修室	第 1 回高萩市地域包括支援センター主催研修会 「医療保険制度と介護保険制度の取り扱いと活用方法」 講師 多賀医師会訪問看護ステーション 下山田 桃江 氏
令和 5 年 8 月 16 日	福祉センター 研修室	第 2 回高萩市地域包括支援センター主催研修会 「看取り支援について」 講師 多賀医師会訪問看護ステーション 下山田 桃江 氏
令和 5 年 11 月 1 日 11 月 10 日 11 月 17 日 11 月 27 日 12 月 1 日 12 月 8 日 12 月 18 日	Zoom による オンライン 研修	茨城県主任介護支援専門員更新研修 「入退院時等における医療との連携に関する事例」 講師 茨城県介護支援専門員協会

②事業所体制 介護支援専門員 1 名

主な事業内容

9. 障害福祉サービス事業

(1) 障害福祉サービス事業所の運営

障がい者が、居宅において日常生活を営むことが出来るようその障がい者の状況及び環境に応じて、身体介護やの家事援助等のサービスを提供しました。

①障害福祉サービス事業

- 契約者数 3名
- 提供時間 身体介護 371 時間、家事援助 0 時間
- 内部研修

第 1 回	令和 5 年 4 月 6 日	ケースカンファレンス	出席者 11 名
第 2 回	令和 5 年 5 月 18 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 9 名
第 3 回	令和 5 年 6 月 15 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 10 名
第 4 回	令和 5 年 7 月 13 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 8 名
第 5 回	令和 5 年 10 月 5 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 11 名
第 6 回	令和 5 年 11 月 16 日	ケースカンファレンス、研修 (虐待)	出席者 12 名
第 7 回	令和 5 年 12 月 21 日	ケースカンファレンス	出席者 11 名
第 8 回	令和 6 年 1 月 18 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 11 名
第 9 回	令和 6 年 2 月 15 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 9 名
第 10 回	令和 6 年 3 月 14 日	ケースカンファレンス、研修	出席者 11 名

- ②事業所体制 サービス提供責任者 2 名、ホームヘルパー 9 名
- ③虐待防止及び身体拘束適正化委員会の開催
令和 5 年 11 月 13 日 総合福祉センター相談室 出席者 4 名
- ④虐待防止及び身体拘束適正化研修会の開催
令和 5 年 11 月 16 日 総合福祉センターボランティア室
研修：「従事者による虐待防止の取り組みについて」 出席者 7 名

(2) 相談支援事業所の運営

障がい児・者に対して、自立した日常生活や社会生活を営むことができるよう、サービス等利用計画についての相談や作成に努めました。

①障害児・者相談支援事業

- 契約者数 12 名 (障がい児 9 名、障がい者 3 名)
- 外部研修に参加

令和 5 年 12 月 25 日	Zoom による オンライン 研修	強度行動障害 (発達障害) 支援セミナー 「強度行動障害・発達障害等に関する最近のトピックスについて」 講師 九州看護福祉大学 村本 浄司 氏	出席者 1 名
令和 6 年 2 月 26 日	動画視聴に よる研修	茨城県障害者虐待防止・権利擁護研修 「虐待防止の理解・現状と課題」 講師 茨城県障害福祉課 岡村 裕美 氏	出席者 1 名
令和 6 年 2 月 28 日	Zoom による オンライン 研修	発達障害支援員育成研修 (実践研修) 「ペアレントメンター 発達障害の家族支援」 講師 大阪大学 望月 直人 氏	出席者 1 名
令和 6 年 3 月 18 日	高萩市役所 会議室	市内相談支援事業所意見交換会 「相談支援意見交換」 講師 社会福祉課職員	出席者 1 名

- ②事業所体制 相談支援員 1 名